

令和4年度 家庭の教育力に関する調査結果

～令和5年2月実施

・・・デジタル機器の所持と利用についての実態・・・

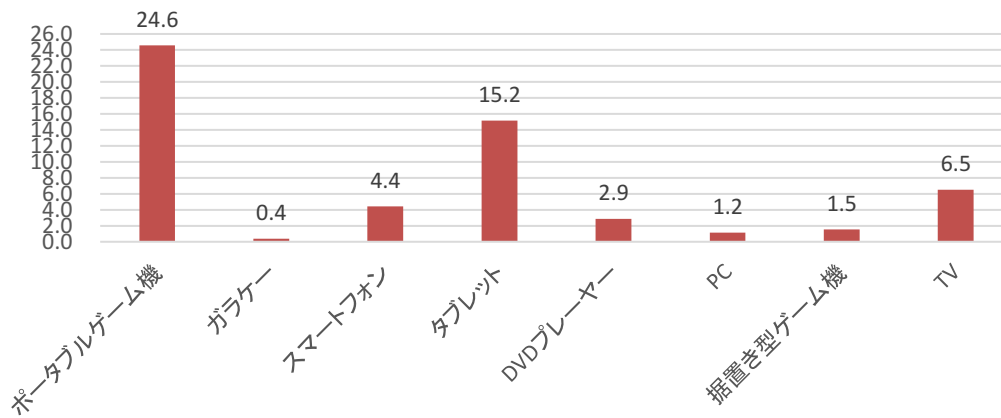
市内の保育園・幼稚園に在席する年長児の保護者を対象に、右の項目について調査を実施しました。
44園、約82.3%の保護者から回答が届き、以下のような結果となりました。

<調査項目>

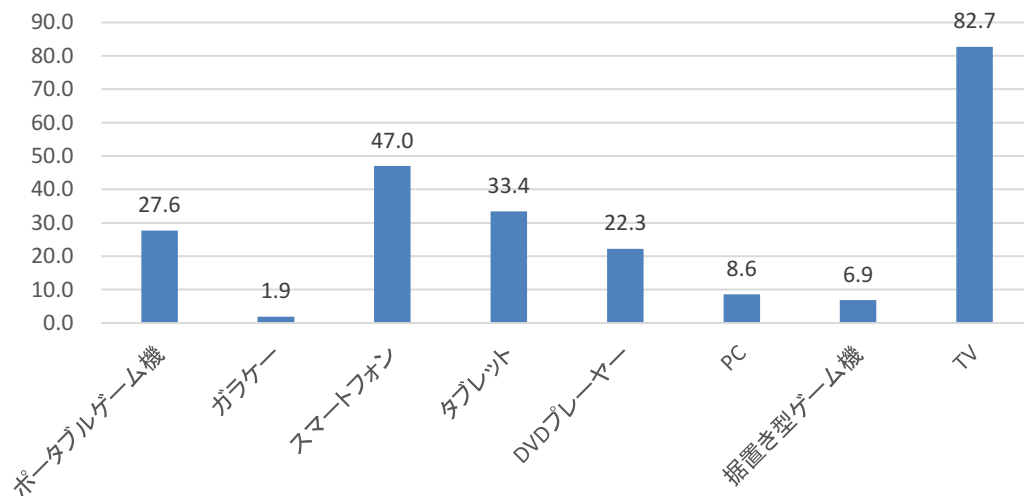
- 1 おさんはデジタル機器を使用していますか。
- 2 おさんの持っているデジタル機器とおさんが使用しているデジタル機器について所持と使用
 - 【1】ポータブルゲーム機（DSシリーズ、PSP）
 - 【2】ガラケー
 - 【3】スマートフォン
 - 【4】タブレット
 - 【5】DVDプレーヤー
 - 【6】パソコン
 - 【7】据置き型ゲーム機
 - 【8】テレビ
- 3 平日と休日のデジタル機器の使用時間
- 4 おさんの使用状況からよいことや困っていること（記述）

デジタル機器を使用している子ども 93.3% デジタル機器を使用していない子ども 6.5% 無回答 0.2%

デジタル機器所持状況の割合（%）



デジタル機器使用状況の割合（%）



デジタル機器を使用している子どもの使用時間平均 平日約 65分 休日 約128分

※昨年度のデジタル機器を使用している子どもの使用時間平均 平日 約65分 休日 約134分

★ 回答結果から ★

- ①デジタル機器の平均使用時間については、平日は昨年度並み。休日の使用時間は少し減少。
- ②デジタル機器の所持状況の割合は増加傾向にあるものの、使用状況の割合は全体的に減少している。
- ③家庭内で使用時間や使用場所、親と一緒に使用するなど使用ルールを決めたり、デジタル機器だけに偏らないよう工夫して使用させる家庭が多くなっている。
- ④ルールを決めて使用させてはいるものの、なかなか守ることができないということについて悩んでいる家庭もある。
- ⑤デジタル機器の使用に悪影響について心配している家庭も多い。特に、視力の低下を心配する記述が多かった。

《家庭で決めているデジタル機器使用のルール》

- ・使用時間、回数を決める。（1日30分、1回30分で1日2回まで、平日1時間で休日は2時間まで、等）
- ・使用日、使用時間帯を決める。（土日のみ、朝は見ない、夕食中はつけない、帰宅後6時から7時の間、等）
- ・終了時間を決める。（20時まで、タイマー等で知らせる、寝る前は使用しない、「おしまい」と言ったら終わり 等）
- ・使用場所を決める。（親のいる所で、リビングのソファで、暗いところで使わない、等）
- ・連続使用をしない。（休憩を必ずさむ 〇分見たら〇分休憩 等）
- ・電源ON、OFFは、親がする。親に断ってから使用する。
- ・生活の中の優先順位や、やるべきこと（食事、風呂、歯磨き、習い事の練習など）を伝え、全て終わってから使用できるようにしている。
- ・一人で使わないこと。兄弟や親と一緒に仲良く使う。

《使用させる際の工夫》

- ・ゲーム機の見守り機能を活用し、使い過ぎにならないようにしている。
- ・子どもが見る内容を確認してから見せている。・ネットにつながらないようにしている。
- ・ゲームをした時間と同じくらい、体を動かして遊ぶようにさせている。
- ・子どもとルールを話し合っ、お互いに納得するルールにしている。

《使用についての心配》

- ・使用時間を守れないときは使わせていないが、いつまで守ってくれるか心配。
- ・1度始めると止めることに苦労する。ずっと見たがるようになり、時間を決めても守れない。
- ・ゲーム時間の終了を伝えると、怒るようになったこと。集中しすぎだと感じる。依存が心配。
- ・様々な影響が心配。視力低下・姿勢が悪くなる・脳への影響・学力への影響 等。
- ・言葉遣いが悪くなってきた。
- ・オンラインでの通信でのトラブルが心配。（知らない人と交流、個人情報流出、勝手に課金しないか、不適切なサイトへのアクセス、知らなくてもよい内容もある、など）
- ・与える時期についても悩んでいる。
- ・デジタル機器なしの生活は難しいので、安全な使い方を教えていくことが必要。
- ・家族との会話が減ったり、コミュニケーションが減ったりすることが心配。